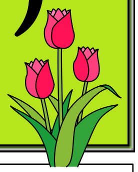
八中だより



第２号
令和５年４月17日
府中市立
府中第八中学校

学びと
思いやり

「コンピテンシー」（全校朝礼講話の一部）

校長　高汐　康浩

　先日行った始業式では、生徒の皆さんの式に臨む姿勢から、今年度の良いスタートを切ろうという意気込みがとても伝わってきました。式前の校歌の練習での三年生の代表生徒のリーダーシップは見事でしたし、リーダーを支える二、三年生の皆さんの取組も素晴らしいものでした。

　さて、本題に入ります。皆さんは「コンピテンシー」という言葉を聞いたことがありますか？きっと、この言葉を初めて聞いたという人がほとんどだと思います。

　この言葉には、「ある仕事や役割においてある一定の成果や成績を残す人に共通する行動特性」という意味があります。別な言い方をすれば、あることにおいて成果を残している人たちには共通する特徴的な行動の特性が備わっているということです。もっと分かりやすく言えば、テストでいい成績を残す人のほとんどが、毎日家庭学習をしている、とか、授業を真剣に受けているとか、共通する行動をしているというようなことです。

　さて、中学校を卒業するとそれぞれが自分で選んだ道を進むことになります。自分の希望する進路を実現するためには、日頃の学習やさまざまな取組がとても大切です。最近、入試の面接や入社試験、公務員試験の面接で、「コンピテンシー」が重要視されています。これまで、入試の面接では、

「高校に入ったら、何を頑張りたいですか？」
「高校では部活動は何部に入り、どんな活動をしたいですか？」
「中学校では生徒会役員をしていたようですが、高校でも生徒会役員をしますか？」

など将来のことを中心に聞くことが多くありました。しかし、このような質問に対しては、いくらでも何とでも言えます。例えば、

「はい、勉強を中心に頑張りたいです。」
「野球部に入りレギュラーとして活躍したいです。」
「ぜひ、生徒会役員に立候補して学校のリーダーとして頑張ります。」

など…。しかし、重要視されている「コンピテンシー」を取り入れた面接では、

「中学校で一番力を注いだのはどんな活動ですか？」「学級委員をしていたとのことですが、いちばん成果を残したのはどんなことですか？」
「あなたの学校では朝読書をしているということですが、四月からこれまで何冊読みましたか？また、読書をとおして学んだことは何ですか。読書があなたの学習や生活にどのように影響していますか？」
「毎日の清掃活動で大切にしていたことは何ですか？清掃活動をとおして学んだことはどんなことですか？学んだことをどのように、どんな場面で生かしていますか？」

など…

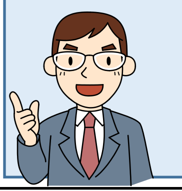
　答えたことを掘り下げるように次から次へと関連した質問が行われます。「コンピテンシー」を重要視した面接では「ごまかし」は効きません。普段、やるべきことをあたりまえにやっていくことが大切であり、あたりまえの活動から多くのことを学ぶことができるのです。

《都立高校の推薦入試の面接の質問の一部を紹介します》

□都立調布南高等学校
「中学校でリーダーの経験があるようですが、リーダーとして主にどのような仕事をしてきましたか？」
「リーダーの仕事をする中で、どのような失敗をしましたか？」

□都立芦花高等学校
「不得意教科を克服するために、どのようなことをしてきましたか？」
「克服をする取組をとおして何を身に付けることができましたか？」

□都立調布北高等学校
「合唱コンクール実行委員として、具体的にどのような取組をしましたか？」
「あなたのクラスの合唱は、どう評価されましたか？」



〈在籍生徒数〉一学年２４７名、二学年２６４名、三学年２４２名
全校生徒数７５３名
〈学校住所・電話番号〉
〒182-0035　府中市四谷一丁目二八ー二七
電話　〇四二(三六四)一八八一

★学校だよりへのご意見、ご感想をお待ちしています

「仲間と協力して大きく成長」

新入生代表　増田　佳純　さん　の
期待あふれるメッセージ
（入学式の「誓いの言葉」から）

『新入生代表誓いの言葉』

春のおとずれと共に私達二四七名はこの府中第八中学校に入学します。

思い出がいっぱいの小学校を卒業し、友達と別れる寂しさもありましたが、何より今、新しく始まる中学校生活がすごく楽しみです。私達は、小学校ではなかった制服を着て、期待と不安に胸をおどらせています。

これから始まる中学校生活では小学校とは違う所がたくさんあります。各教科に先生がおられ、勉強も難しくなります。小学校で行っていたクラブ活動とは違い、毎日のように行う部活動。そして、今まで以上に責任をもたなければいけない委員会活動や生徒会活動も始まります。

どんな事が私達を待っているのか不安な反面、新しい事に挑戦できる喜びも大きいです。勉強面では、自主的に学習に取り組み、授業もしっかり聞き、発言も積極的にしていきたいです。そして中間テストや期末テストの前は復習をし、日々の成果が発揮できるように頑張ります。部活動では、先輩方に追いつけるように、何事にも全力で取り組み、それぞれの目標に向かって頑張ります。

また、経験した事のない行事、合唱コンクールや体育祭もとても楽しみです。仲間と協力し、上位を目指したいです。

先の事と思っていた第八中学校での生活がいよいよ始まります。今日から私達は中学生ということを自覚し、仲間と協力して大きく成長していきます。

これからお世話になる先生方、先輩方、まだ何も出来ない私達ですが、少しでも力になれるよう、精進して参ります。どうぞ、よろしくお願いします。

また、家族には心配をかけてしまうこともあるかもしれませんが、これから成長していく私達を優しく見守ってください。

これから始まる三年間、何事も諦めず頑張り、信頼し合える仲間をたくさん作ります。そして、私達を待つ様々な事に一生懸命努力する事を誓います。

令和五年　四月七日

新入生代表　増田　佳純

活躍する八中生

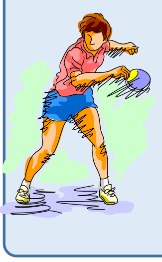
〔敬称略〕

☆★第二十九回関東中学校選抜卓球大会で活躍！★☆

三月十八日、十九日に栃木県宇都宮市で行われました。予選リーグでは埼玉県の日進中学校、千葉県の太田中学校、栃木県の絹義務中学校と対戦し健闘しました。

【出場選手】

奥　絢花　　松尾　栞里
猪飼　菜月美　　荒川　結加
山下　和夏　　大島　和
吉田ひかり　　谷　そら



お知らせ

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまって困っているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、安心してください。これまで配付してきたリーフレット「不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう」と「TOKYOほっとメッセージチャンネル」を紹介しますので、活用してください。下のQRコードからアクセスできます。